

8K技術とは

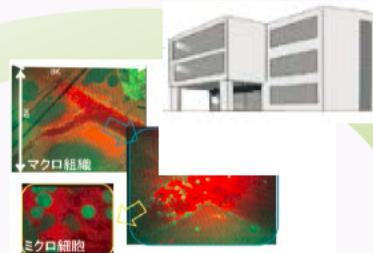


- 超高精細のほか、広視野、立体感・実物感、広色域、高フレームレート、高ダイナミックレンジなどの特色
- 2020年頃の4K・8K技術の医療分野における国内市場規模3,400億円、世界市場規模2.7兆円（推計）

革新的に医療を変える可能性がある8K技術を、国が総合的に支援する仕組みを整備し研究開発を後押しすることで、国内外での普及や国際競争力を確保

8K技術の応用事例

内視鏡(硬性鏡)



ライフサイエンス

病理診断



高精細映像データの利活用事例

<医学教育>



<診断支援>



開発・普及に向けた課題

- ✓ 高精細さと明るさを両立させる技術の開発
- ✓ カメラやモニターの小型化・軽量化
- ✓ 診断に耐えうる圧縮・伝送・復元の技術的要件の確立

開発・普及に向けた課題

- ✓ 大容量データを伝送可能なネットワークの整備・活用
- ✓ 大容量ストレージ、機械学習に適したデータ品質の確保
- ✓ コスト負担のあり方を含めた利活用フレームワークの構築